NOMURA

マンスリーレポート

ハイ・イールド ボンド オープン Aコース（野村SMA・EW向け）

追加型投信／海外／債券

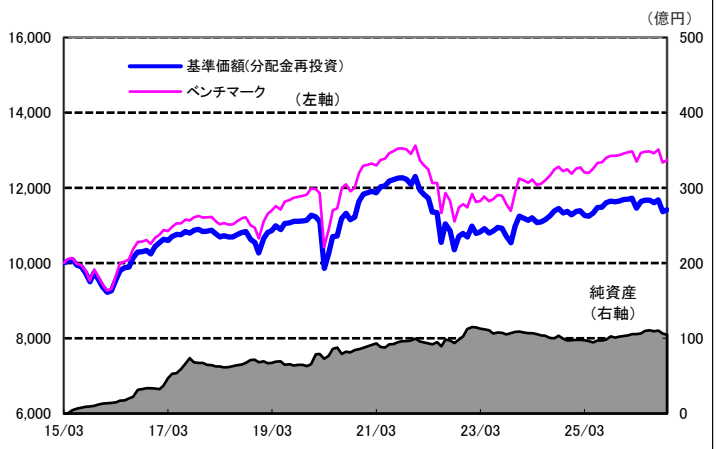
2026年10月30日
（月次改訂）

運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（ベンチマークは設定日＝10,000として指数化：月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	11,315 円
	※分配金控除後
純資産総額	104.8 億円

●信託設定日　2015年4月1日
●信託期間　無期限
●決算日　原則12月6日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1ヵ月	0.5%	0.5%
3ヵ月	−1.6%	−1.4%
6ヵ月	−1.9%	−1.4%
1年	−1.8%	−0.9%
3年	8.3%	11.9%
設定来	14.2%	27.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来＝2015年4月1日以降

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2025年12月	10 円
2024年12月	10 円
2023年12月	10 円
2022年12月	10 円
2021年12月	10 円
設定来累計	100 円

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ベンチマークであるICE BofA US High Yield, Cash Pay, BB-B Rated, Constrained Index（円ヘッジベース）は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, BB-B Rated, Constrained Index（USドルベース）をもとに、委託会社がヘッジコストを考慮して円換算したものです。

資産内容

2026年10月30日 現在

業種別配分

業種	純資産比
石油・ガス	12.9%
建設	8.2%
通信	6.6%
放送	6.5%
ビジネス・サービス	6.4%
その他の業種	54.3%
その他の資産	5.1%
合計	100.0%

実質外貨比率	1.4%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

格付別配分

格付	純資産比
BBB以上	1.3%
BB	41.9%
B	50.1%
CCC	1.0%
CC	0.0%
C以下および無格付	0.6%
その他の資産	5.1%
合計	100.0%

・格付はS＆P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

ポートフォリオ特性値

平均格付	B
平均直利	6.4%
平均最終利回り	6.8%
平均最終利回り（為替ヘッジ後）	3.9%
平均デュレーション	3.6年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等（現金を含む）の各特性値（直利、最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・平均最終利回り（為替ヘッジ後）は、為替ヘッジコスト/プレミアムを反映し、表示しています。
・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	業種	純資産比
CLOUD SOFTWARE GRP LLC	電機	0.5%
ALLIED UNIVERSAL HOLDCO	ビジネス・サービス	0.5%
APLD COMPUTECO LLC	通信	0.4%
TENET HEALTHCARE CORP	ヘルスケア	0.4%
TRANSDIGM INC	航空・防衛関連	0.4%
GALAXY HELIOS DATA CNTR	通信	0.4%
NCL CORPORATION LTD	レジャー	0.4%
1011778 BC / NEW RED FIN	食品サービス	0.4%
RR DONNELLEY & SONS CO	ビジネス・サービス	0.3%
MEDLINE BORROWER LP	ヘルスケア	0.3%
合計		3.9%

組入銘柄数 ： 912 銘柄

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ハイ・イールド ボンド オープン
Bコース
（野村SMA・EW向け）

追加型投信／海外／債券

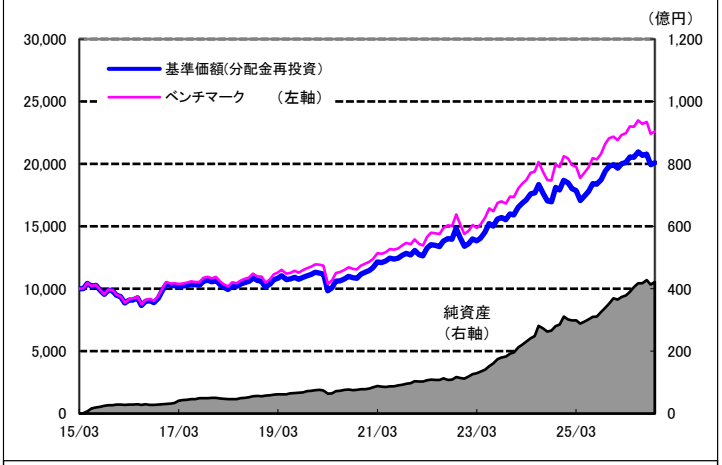
2026年10月30日
（月次改訂）

運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（ベンチマークは設定日＝10,000として指数化：月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	19,977 円
	※分配金控除後
純資産総額	422.2 億円

●信託設定日　2015年4月1日
●信託期間　無期限
●決算日　原則12月6日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1カ月	0.8%	0.9%
3カ月	−2.8%	−2.6%
6カ月	−2.2%	−1.7%
1年	3.5%	4.6%
3年	29.5%	34.3%
設定来	101.0%	126.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金（1万口当たり、課税前）の推移

2025年12月	10 円
2024年12月	10 円
2023年12月	10 円
2022年12月	10 円
2021年12月	10 円
設定来累計	80 円

設定来＝2015年4月1日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

ベンチマークであるICE BofA US High Yield, Cash Pay, BB-B Rated, Constrained Index（円換算ベース）は、ICE BofA US High Yield, Cash Pay, BB-B Rated, Constrained Index（USドルベース）をもとに、委託会社が円換算したものです。

資産内容

2026年10月30日 現在

業種別配分

業種	純資産比
石油・ガス	12.9%
建設	8.2%
通信	6.6%
放送	6.5%
ビジネス・サービス	6.4%
その他の業種	54.3%
その他の資産	5.1%
合計	100.0%

実質外貨比率	98.4%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。
・ 純資産比は、マザーファンドの純資産比と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

格付別配分

格付	純資産比
BBB以上	1.3%
BB	41.9%
B	50.1%
CCC	1.0%
CC	0.0%
C以下および無格付	0.6%
その他の資産	5.1%
合計	100.0%

・格付はS＆P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

ポートフォリオ特性値

平均格付	B
平均直利	6.4%
平均最終利回り	6.8%
平均デュレーション	3.6年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等（現金を含む）の各特性値（直利、最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	業種	純資産比
CLOUD SOFTWARE GRP LLC	電機	0.5%
ALLIED UNIVERSAL HOLDCO	ビジネス・サービス	0.5%
APLD COMPUTECO LLC	通信	0.4%
TENET HEALTHCARE CORP	ヘルスケア	0.4%
TRANSDIGM INC	航空・防衛関連	0.4%
GALAXY HELIOS DATA CNTR	通信	0.4%
NCL CORPORATION LTD	レジャー	0.4%
1011778 BC / NEW RED FIN	食品サービス	0.4%
RR DONNELLEY & SONS CO	ビジネス・サービス	0.3%
MEDLINE BORROWER LP	ヘルスケア	0.3%
合計		3.9%

組入銘柄数 ： 912 銘柄

・ 純資産比は、マザーファンドの純資産比と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ハイ・イールド ボンド オープン
Aコース／Bコース
（野村SMA・EW向け）

追加型投信／海外／債券

2026年10月30日
（月次改訂）

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。
お申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分にお読みください。

投資リスク

各ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの純資産総額に年1.10%（税抜年1.00%）の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
その他の費用・ 手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 （ご換金時）	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本（追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本）の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

「ICE BofA US High Yield, Cash Pay, BB-B Rated, Constrained Index SM/®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社（「ICEデータ」）の登録商標です。当ファンドは、ICEデータによって支持・推奨・販売・販売促進されるものではなく、また、ICEデータは当ファンドに関して一切の責任を負いません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆　0120-753104（フリーダイヤル）
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞　三菱UFJ信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ハイ・イールド ボンド オープン
Aコース/Bコース
（野村SMA・EW向け）

追加型投信／海外／債券

2026年11月
（月次改訂）

先月の投資環境

○米国株式市場は月間で上昇しました。上旬は、9月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る軟調な結果となり、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期の利上げ観測が後退したことなどを受けて上昇しました。中旬は、9月の米CPI（消費者物価指数）でインフレの根強さが確認され、利上げが続くとの見方が意識されたことや、AIインフラ企業の社債価格が下落したことなどを受け、巨額投資への懸念が意識されたことにより下落しました。下旬は、AIモデル企業のIPO（新規株式公開）への期待が高まったことなどから上昇し、月間で上昇しました。

○米国10年国債利回りは上旬、インフレ圧力への警戒や欧州金利の高止まりを受けて高い水準で横ばいとなりました。中旬以降は、30年物国債の入札が堅調と受け止められたこと、政治的対立による財政再建の不確実性からフランス国債の対ドイツ国債スプレッド（利回り格差）が拡大したこと、AIの過剰投資を巡る警戒感などを受けて、相対的に安全な資産として米国債が買われ、利回りは低下（価格は上昇）しました。結果、月間でも利回りは低下しました。

○米国ハイ・イールド債券市場は、中旬にかけて、AIインフラ構築にかかる巨額費用を巡り、信用市場へのリスク認識が高まったことを背景にスプレッドは拡大した一方、フランスの政治的混乱を背景に市場横断的に安全資産への需要が高まり、米国債の利回りが低下したことが下支え要因となり、横ばい圏で推移しました。下旬にかけては、米国債利回りの低下が継続したことや、AIを巡る市場心理の悪化が一巡し、スプレッドの拡大が一服したことで上昇し、月間では小幅な上昇となりました。

先月の運用経過

（運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。）

○月間の基準価額（分配金再投資）は、Aコース、Bコース共に保有していたハイ・イールド債券が上昇したことから、上昇しました。

○業種別配分は、石油・ガス、建設、通信などを上位としました。業種別配分の見通しに大きな変更はありません。

○格付別配分は、大きな変更はありません。引き続きBB格およびB格を中心に投資を行ないました。

今後の運用方針　（2026年10月30日　現在）

（以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。）

○クラウド事業者が大幅な増収を達成し、コンピューティング需要は引き続き非常に旺盛です。一方で、この急成長分野の先行きを予測することは難しいとの認識も広がっています。AIエコシステムには、データセンター、コンピューティング能力をリースするネオクラウド企業、大規模言語モデル、エンドユーザーなど様々な領域があり、複数の役割を担う企業も少なくありません。それぞれのプレーヤーが持続的に投資収益を得られるかどうかは、依然として不透明です。10月にはAIをめぐるこうした疑問に加え、金利上昇が住宅など実体経済の一部に悪影響を及ぼしている兆候も見られました。今後については、AIや住宅をめぐる前述の懸念はあるものの、米国経済は底堅い成長を示すと予想しています。AIブームは概ね続いており、今後しばらくは巨額の投資が続く可能性が高いとみています。

○当ファンドでは個別発行体の信用力を調査・分析するボトムアップ・アプローチに基づいて運用を行なっていきます。また、ハイ・イールド債券が持つ価格下落リスクをできる限り回避しながら、高水準のインカムゲイン（利子収入）やキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指す方針です。

○個別銘柄の選択にはより一層慎重に対応していきますが、今後もキャッシュフロー（現金収支）が安定的な企業や良好な収益見通しが期待できる企業を中心に投資を行なう方針です。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ハイ・イールド ボンド オープン
Aコース／Bコース（野村SMA・EW向け）

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。